

《商品名(略号)》

《投与量》

《経路》

《投与日》

《投与間隔》

アレムツズマブ療法3mg

D1

アレムツズマブ	3mg/body	div	↓	1
---------	----------	-----	---	---

Grade3以上のInfusion Reactionが認められない場合、10mgに増量する

アレムツズマブ療法10mg

D1

アレムツズマブ	10mg/body	div	↓	1
---------	-----------	-----	---	---

Grade3以上のInfusion Reactionが認められない場合、30mg週3回隔日に増量する

アレムツズマブ療法30mg維持療法

D1 D3 D5

アレムツズマブ	30mg/body	div	↓ ↓ ↓	7
---------	-----------	-----	-------	---

投与期間は投与開始から12週間まで

イノツズマブ単剤療法

D1 D8 D15

イノツズマブ	0.8mg/m2	分1	↓	21
〃	0.5mg/m2	分1	↓ ↓	

2コース目以降は0.5mg/m2をD1,8,15に投与、28日おき

PSL先行療法 (JALSG B-ALL213,JALSG Ph(+)-ALL213,JALSG T-ALL213-O共通)

D1 D7

PSL	60mg/m2	分1	↓ ... ↓	7
-----	---------	----	---------	---

JALSG B-ALL213、JALSG T-ALL213-O (維持療法)

D1 D2 D3 D4 D5 D8 D15 D22

VCR	1.3mg/m2(2mg/body)	div	↓	28
PSL	60mg/m2	分2	↓ ↓ ↓ ↓ ↓	
MTX	20mg/m2	分1	↓ ↓ ↓ ↓	
6-MP	60mg/m2	分1	連日	

JALSG Ph(+)-ALL213 (寛解導入療法)

D1 D14 D15

PSL	60mg/m2	分2	↓ ... ↓	28
MTX	15mg/body	it	↓	
DEX	3.3mg/body	it	↓	
スプリセル	140mg/body	分1	連日	

※PSLはDay15-21で漸減終了

JALSG Ph(+)-ALL213 (維持療法)

D1 D7 D28

VCR	1.3mg/m2(2mg/body)	div	↓	35
PSL	60mg/m2	分2	↓ ... ↓ (休)	
スプリセル	100mg/body	分1	↓ ... ↓ (休)	

※PSLはDay8-14で漸減終了

ポナチニブ単剤療法

アイクルシグ	45mg/body	分1	連日
--------	-----------	----	----

急性骨髄性白血病（AML）

2025年12月改訂

《商品名(略号)》	《投与量》	《経路》	《投与日》							《投与間隔》
			D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	
ベネトクラクス+AZA療法										
ベネクレクスタ	100mg/body	分1	↓							28
ベネクレクスタ	200mg/body	分1	↓							
ベネクレクスタ	400mg/body	分1			↓	以降連日				
ビダーザ	75mg/m2	div(sc)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	

2クール目以降はベネトクラクスは400mg/bodyを連日内服

イボシデニブ+AZA療法			D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	《投与間隔》
イボシデニブ	500mg/body	分1	連日							
ビダーザ	75mg/m2	div(sc)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	

急性前骨髄球性白血病（APL）

2025年7月改訂

《商品名(略号)》	《投与量》	《経路》	《投与日》							《投与間隔》
			D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	
ATRA+ATO療法 寛解導入療法（低・中間リスク）										
トレチノイン	45 mg/m2	分2	連日 注1)							60
三酸化二ヒ素	0.15 mg/kg	div	連日 注1)							
プレドニゾロン	0.5 mg/kg	分1	Day1-14 注2)							

注1) 血液学的寛解が得られるまで継続する。最低day28までは投与を行い最長day60までの投与とする。

注2) 0.5mg/kgで2週間投与し、その後1週間かけて漸減し終了

ATRA+ATO療法 寛解導入療法（高リスク）【70歳未満】			D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	《投与間隔》
トレチノイン	45 mg/m2	分2	連日 注1)							
三酸化二ヒ素	0.15 mg/kg	div	連日 注1)							
イダマイシン	12mg/m2	div	↓	↓						
プレドニゾロン	0.5 mg/kg	分1	Day1-14 注2)							

注1) 血液学的寛解が得られるまで継続する。最低day28までは投与を行い最長day60までの投与とする。

注2) 0.5mg/kgで2週間投与し、その後1週間かけて漸減し終了

ATRA+ATO療法 寛解導入療法（高リスク）【70歳以上】			D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	《投与間隔》
トレチノイン	45 mg/m2	分2	連日 注1)							
三酸化二ヒ素	0.15 mg/kg	div	連日 注1)							
イダマイシン	8mg/m2	div	↓	↓						
プレドニゾロン	0.5 mg/kg	分1	Day1-14 注2)							

注1) 血液学的寛解が得られるまで継続する。最低day28までは投与を行い最長day60までの投与とする。

注2) 0.5mg/kgで2週間投与し、その後1週間かけて漸減し終了

ATRA+ATO地固め療法

D1 D2 D3 D4 D5 D6 D7

トレチノイン	45 mg/m ²	分2	連日 注1)	56
三酸化二ヒ素	0.15 mg/kg	div	連日 注1)	

注1) 14日間連日投与し14日間休薬

注2) 4週間で計20日投与し28日間休薬

成人T細胞白血病 (ATL)

2022年6月改訂

《商品名(略号)》

《投与量》

《経路》

《投与日》

《投与間隔》

(モガムリズマブ-) LSG15療法

CCR4陽性の場合はモガムリズマブ併用 (計8回)

D1 D8 D15 D16 D17

ポテリジオ	1mg/kg	div	↓	↓	28			
VCR	1mg/m ² (max 2mg/body)	div	↓					
DXR	40mg/m ²	div	↓					
CPA	350mg/m ²	div	↓					
PSL	40mg/m ²	分2	↓	↓		↓	↓	↓
DXR	30mg/m ²	div		↓				
MCNU	60mg/m ²	div		↓				
CBDCA	250mg/m ²	div				↓		
VDS	2.4mg/m ²	div				↓		
ETP	100mg/m ²	div				↓	↓	↓

モガムリズマブ単剤療法

CCR4陽性で前治療がある場合に使用 (8回)

D1

ポテリジオ	1mg/kg	div	↓	7
-------	--------	-----	---	---

LEN単剤療法

LEN	25mg/body	分1	連日
-----	-----------	----	----

慢性リンパ性白血病 (CLL)

2022年6月改訂

《商品名(略号)》

《投与量》

《経路》

《投与日》

《投与間隔》

イブルチニブ単剤療法

イムブルビカ	420mg/m ²	分1	連日
--------	----------------------	----	----

ベンダムスチン単剤療法

D1 D2

トレアキシチン	100mg/m ²	div	↓	↓	28
---------	----------------------	-----	---	---	----

慢性骨髄性白血病 (CML)

2025年4月改訂

《商品名(略号)》

《投与量》

《経路》

《投与日》

《投与間隔》

アシミニブ単剤療法

セムブリックス	80mg/body	分2	連日
---------	-----------	----	----

イマチニブ単剤療法

慢性期

グリベック	400mg/body	分1	連日
-------	------------	----	----

ダサチニブ単剤療法

移行期又は急性期（慢性期は100mg/bodyを1日1回連日内服）

スプリセル	140mg/body	分2	連日
-------	------------	----	----

ニロチニブ単剤療法

慢性期又は移行期

タシグナ	800mg/body	分2	連日
------	------------	----	----

※食事の1時間前から食後2時間までの間の服用を避ければ用法変更可

ボスチニブ単剤療法

2次治療

ボシュリフ	500mg/body	分1	連日
-------	------------	----	----

ポナチニブ単剤療法

2次治療

アイクルシグ	45mg/body	分1	連日
--------	-----------	----	----